

2017 SGH通信

【1 年生配布用】

No.6 岐阜県立大垣北高等学校 SGH 推進部

いよいよ、グローバル課題発見期に入ります！！

「SGH 課題研究 1」の実施計画について（6 月～9 月）

「SGH 課題研究 1」（2 単位）が始まり、4 月は「県内課題」について取り組んできました。今回は、6 月末の講演会から日本語エッセイを書く 10 月初めまでの予定をお知らせします。予定を確認し、計画性をもって課題研究に取り組んでください。その中で将来のグローバルリーダーとしての力を着実に付けていきましょう。今回からの通信で、今後の取り組みを紹介していきます。第 1 弾は、「土屋頭取講演会」です。

【「SGH 課題研究 1」（2 単位）各週の予定】

月 日（曜）	実施内容	指導者等	時間
6 月 30 日（金）	グローバル講演会	大垣共立銀行 土屋嶯 頭取	1 時間
7 月 7 日（金）	グローバル講演会	国際連合広報センター 千葉 潔 様	2 時間
7 月 14 日（金）	グローバル課題発見講演会	県内各企業担当者	1 時間
7 月 21 日（金） 7 月 26 日（水）	県内課題とグローバル課題 の類似点発見	正担任・副担任	1 時間
9 月 8 日（金）	留学生インタビュー準備	正担任・副担任	2 時間
9 月 15 日（金）	留学生インタビュー	留学生	2 時間
9 月 22 日（金）	日本語エッセイ作成	正担任・副担任	2 時間
10 月 6 日（金）	日本語エッセイ作成・完成	正担任・副担任	2 時間

この期間の最終ゴールは「日本語エッセイ」の作成（1,000 字）です。今年度のエッセイテーマは、「岐阜県とアジアの共通課題について」です。

皆さんは、今まで岐阜県の課題についてグループで取り組み、プレゼン発表を行いました。また、高山フィールドワークに対しても、「観光」をキーワードに課題解決に取り組みました。そこで見つけた課題は、皆さんが今後取り組むグローバル課題と何が違うのでしょうか。そこには必ず類似点があると思います。その類似点を、「講演会」の中で発見し、「留学生へのインタビュー」の中で、解決策も含めて検証してみてください。4 月からの取り組みを 10 月完成のエッセイで表現してもらいたいと思います。

つまり、ここからは、「課題発見期」として、今までの県内課題とグローバル課題の接続にチャレンジしたいと思います。そして、そこから舞台を「東南アジア・東アジア」に移して課題探究していくこととなります。

6月以降の講演会では、県内課題を踏まえ、グローバル課題との関連がどこにあるのか、を考えながら話を聞いてほしいと思います。特に、今回講演で来てくださる方は、視野が広い方ばかりです。本当の国際化とは何か、グローバルとは、今までの県内課題探究を生かして今後の課題研究に取り組んでください。

今回の通信では、国連広報センターの講演会を予告します。

〈 SGH 事業 グローバル講演会実施要項 〉

実施目的

ローカル課題の取り組みから、「SGH 課題研究 1」（2 単位）の学習を本格的に開始するにあたり、「持続可能な社会の実現」に関わる機関からの講演を通して、生徒たちが、グローバル課題について考え、その解決に向けた研究の意義を理解することを目的とする。

- 日 時 平成29年7月7日（金）5時限目・6時限目
- 場 所 大垣北高校管理棟2階 ゼミナール室
- 予 定 講師紹介等（5 分間） 13 時 20 分～13 時 25 分
講 演（60 分間） 13 時 25 分～14 時 25 分
（学習シートへのメモ）
質疑応答（10 分間） 14 時 25 分～14 時 35 分
講師退場
記録作成（25 分間） 14 時 35 分～15 時 00 分
（学習シートのまとめ・アンケート）
SGH 推進部より 15 時 00 分～15 時 10 分
- 5 講 師 国際連合広報センター 千葉 潔 様
- 6 講演内容 ①持続可能な社会の実現とは
②そのために国連が取り組んでいること

★持ち物：「学習シート」・筆記用具

★5限目が終了したらすぐに教室移動を開始し、座席表にしたがって2分前に着席完了！

★学習シートを上手に活用して、分かった事と疑問点を明確に区別する習慣を付けよう！